Panasonic® 光る増設スピーカー

取扱説明書
施工説明付き
品番 **WQN970W**

WQN970W

- ●正しい施工をしていただくため、必ずお読みください。
- ●施工するには、電気工事士の資格が必要です。
- ●施工後、必ず施主様に商品説明をしていただき、取扱説明書をお渡しください。
- ●万一、取扱説明書にしたがわず施工された場合の事故や故障などについては責任を負い兼ねることがあります。

付属品	取付木ネジ(4×20) ……2本 取扱説明書(本紙)……1枚

安全上のご注意　■必ずお守りください

⚠警告

分解禁止	**絶対に分解したり、修理・改造しない。** 感電の原因となります。
必ず守る	**必ず電源(AC100V)を切った状態で施工する。** 活線工事は感電や故障の原因となります。
	AC100V用電源線は確実に差し込む。 差し込みが不十分な場合、発熱するおそれがあり、火災や焼損の原因となります。
禁止	**水や雨のかかる場所(屋外など)および湿気の多い場所(浴室など)には設置しない。** 感電の原因となります。
	小勢力端子にAC100V用電源線を接続しない。 発火・発煙の原因となります。

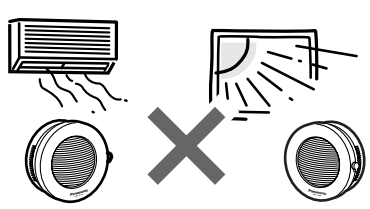
■仕　様

定格電圧	AC100V　50/60Hz
消費電力	待機時3W　　鳴動時 6W
音量	70dB以上(WQH500Wに接続　定格電圧　1m前方) (ただし、接続される機器により音量は異なります。)
光出力時間	**報知音が鳴動している間点滅** (ただし、報知音終了後、約5秒間は点滅し、報知音が鳴り続けた場合でも、約2分間で点滅は停止します。)
光出力	キセノンランプのフラッシュ光
寿命	4万回鳴動または、点滅動作100時間
使用周囲温度	−10℃〜+45℃
質量	約400g

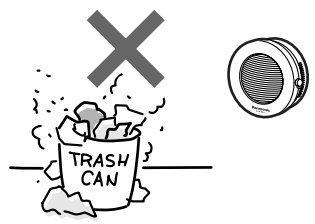
■ご 注 意

- ●この商品は屋内専用です。
  屋外には設置しないでください。
- ●本体からのフラッシュ光が断続発光しますので、常時目に入る場所への取り付けは避けてください。
- ●接続機器と本体の配線は、ほかの配線(AC100V配線、電話線、インターホン配線)より50cm以上離してください。
  近いと雑音が入る場合があります。
- ●夜間など部屋が暗くなると本体の発光が強く感じますので、必要に応じて光量を切り替えてください。
- ●接続機器については、その商品に付属の説明書をよくお読みください。

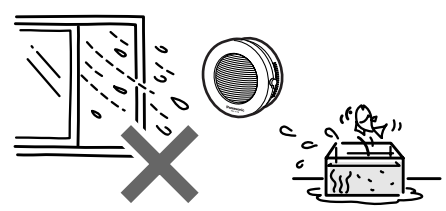
次のような場所には設置しないでください　(誤動作や故障の原因となります。)



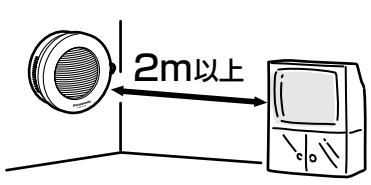
極端に寒い場所・暑い場所
〔冷・暖房の近くや、直射日光の当たる場所〕



ゴミやホコリの多い場所

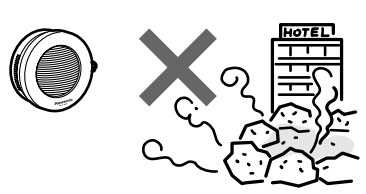


水や雨のかかる場所(屋外など)
● 感電の原因となります。



テレビ、ラジオ、ステレオなどの近く(2m以上離してください。)
● 映像や音声が乱れる場合があります。

直接湯気のかかる場所
湿気の多い場所(浴室など)

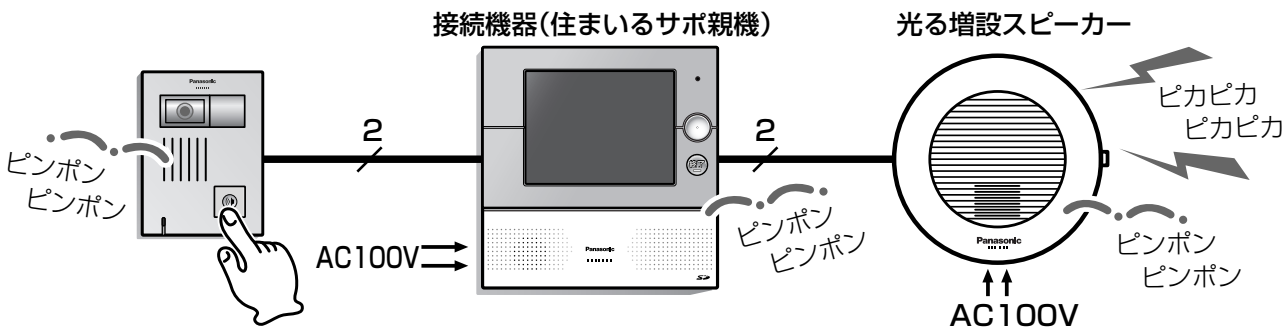


硫化水素の発生する場所(温泉地など)
● 寿命が短くなることがあります。

本体の動作について

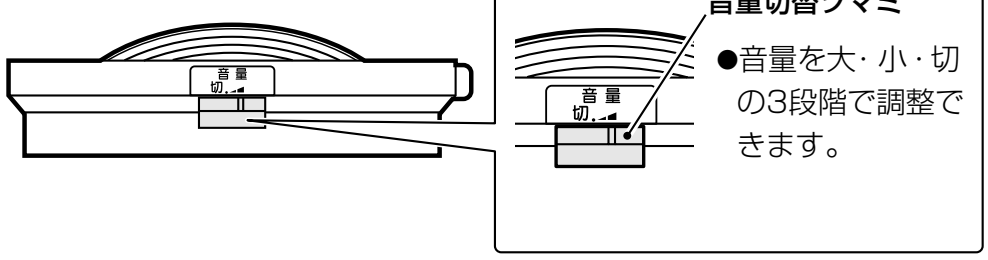
- ●接続機器と同じチャイム音またはメッセージが鳴動し、鳴動している間フラッシュランプが点滅します。

(注)
- ●チャイム音またはメッセージが止まった場合でも約5秒間は点滅し続けます。
- ●チャイム音またはメッセージが鳴り続けた場合でも最大約2分間で点滅は止まります。



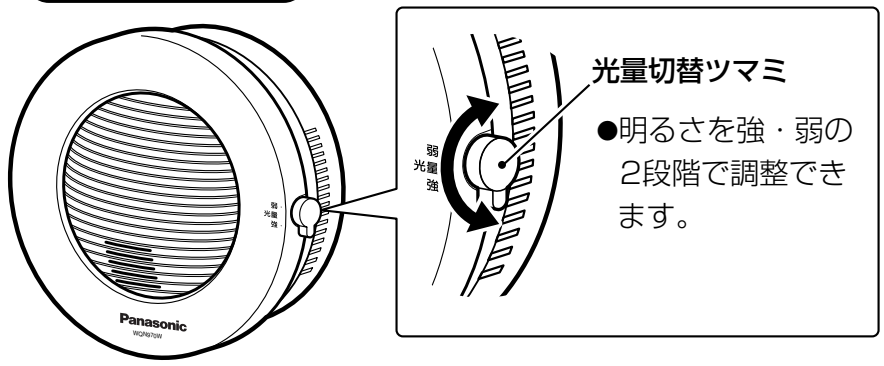
■音量・光量の切替方法

音量の切り替え



音量切替ツマミ
●音量を大・小・切の3段階で調整できます。

光量の切り替え



光量切替ツマミ
●明るさを強・弱の2段階で調整できます。

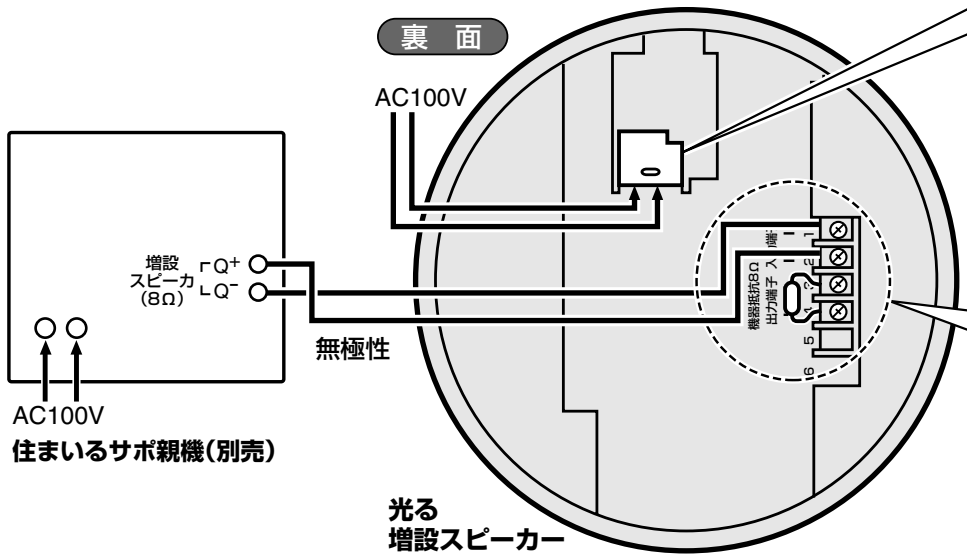
配　線　方　法

●接続する商品は別途お買い求めください。
●接続機器については、その商品に付属の説明書をよくお読みください。

■光る増設スピーカーの接続可能機器

●増設スピーカー 8Ω への出力端子を持った接続機器と接続してください。

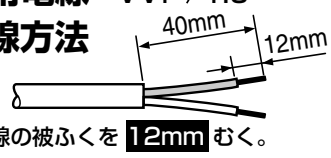
注 ● 32Ω への出力端子を持った接続機器には接続できません。接続すると、本体が故障する場合があります。
● 増設移報出力端子や無電圧接点出力端子に接続しても動作しません。
● 音量調整可能な機器と接続する場合は、接続機器側の音量は 最大 にして使用してください。 最大 にしないとチャイム音、フラッシュランプが動作しない場合があります。



AC100V配線

■適用電線 VVF φ1.6

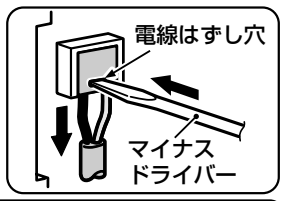
■結線方法



❶ 電線の被ふくを 12mm むく。
❷ 1本ずつ奥まで強く 差し込む。

■電線のはずし方

マイナスドライバーで電線はずし穴を押さえながら、電線を引き抜く。



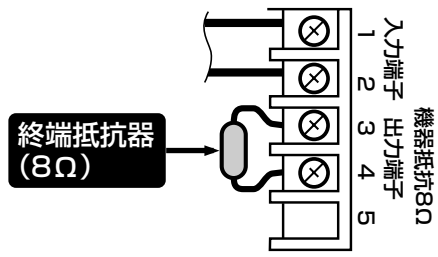
⚠警告

必ず守る **AC100V用電源線は確実に差し込む。**
差し込みが不十分な場合、発熱するおそれがあり、火災や焼損の原因となります。

小勢力配線

●電線の被ふくをむく。 10mm

●ネジを確実に締める。



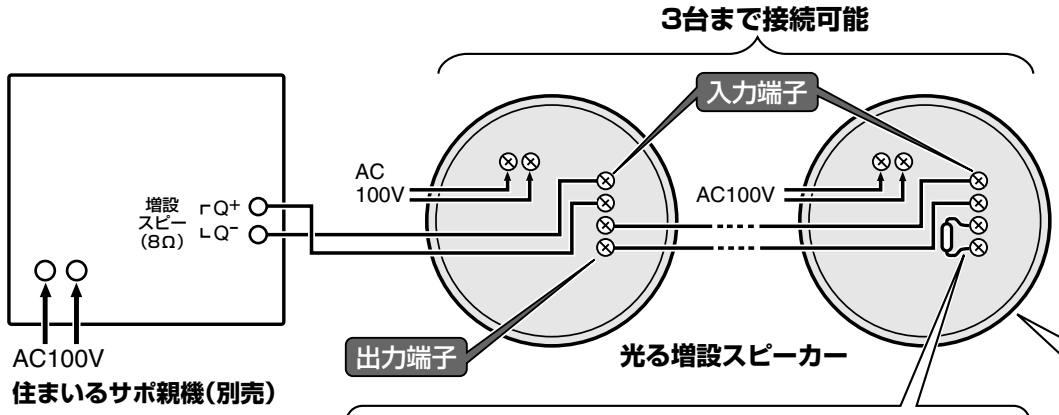
⚠警告

禁止 **小勢力端子にAC100V用電源線を接続しない。**
発火・発煙の原因となります。

注 3･4端子に機器を接続する場合のみ、終端抵抗器を取りはずして結線してください。
(取り付けた状態で出荷しています。)

■光る増設スピーカーを2台以上接続する場合

複数台取り付ける場合は 出力端子 から2台目以降の光る増設スピーカーの 入力端子 へ配線してください。(最終端以外は終端抵抗器(8Ω)は取りはずして結線してください。)

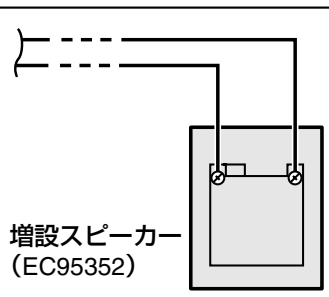


注 最終端の光る増設スピーカーの出力端子には必ず終端抵抗器(8Ω)を取り付けてください。
取り付けないと雑音(ビビリ音)の原因となります。

■配線可能距離

配線区間 ＼ 使用電線	φ0.65mm または 0.5mm²	φ0.9mm または 0.75mm²	φ1.2mm または φ1.25mm²
接続機器～最終端の光る増設スピーカー	最大50m		最大100m

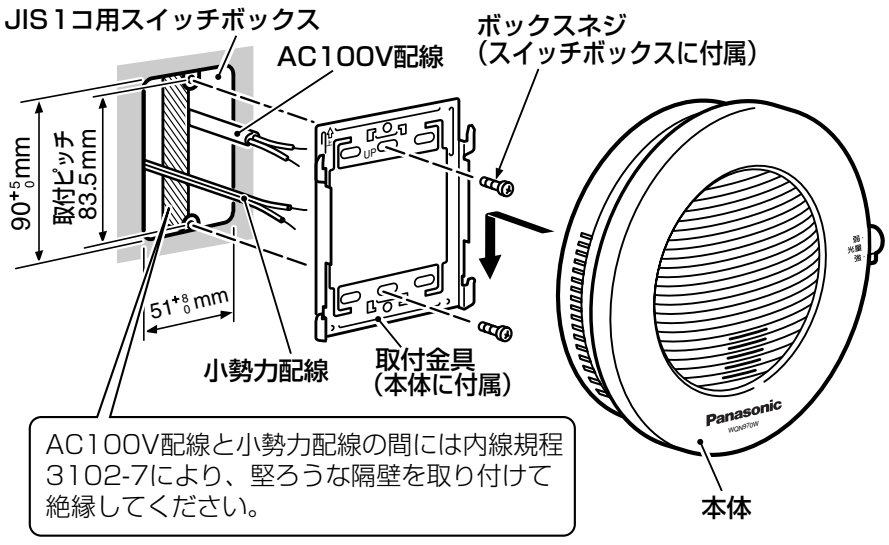
注 光る増設スピーカーを複数台接続する場合は、最終端の光る増設スピーカーまでを上記の配線可能距離としてください。



注 最終端の光る増設スピーカーのかわりに増設スピーカー(EC95352)を1台接続することもできます。

取　付　方　法

ボックス取付の場合

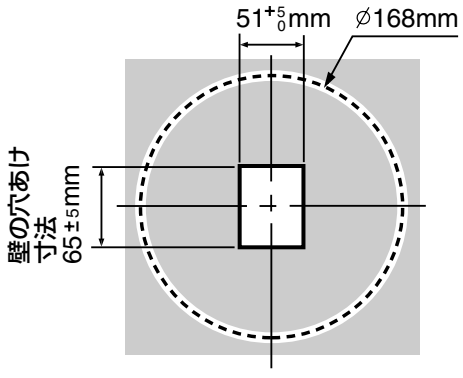


AC100V配線と小勢力配線の間には内線規程3102-7により、堅ろうな隔壁を取り付けて絶縁してください。

ボックスなし取付の場合

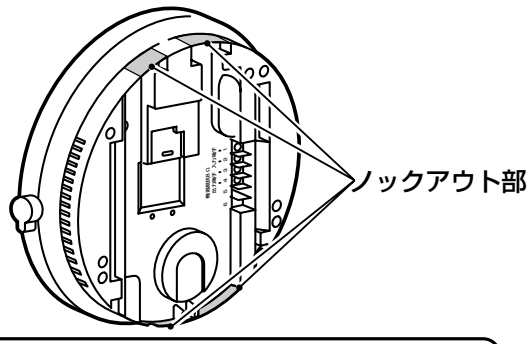
●AC100V配線と小勢力配線が接触しないように施工してください。
●ほかの取付方法はボックス取付と同じです。
●木壁取付の場合、取付金具は付属の取付木ネジ2本で取り付けてください。

■壁の穴あけ寸法



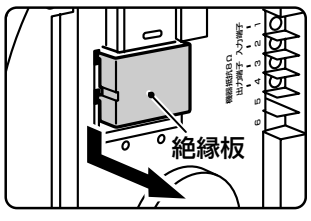
■露出配線する場合

●配線方法に合わせてノックアウト部をニッパーなどで切り取って配線してください。

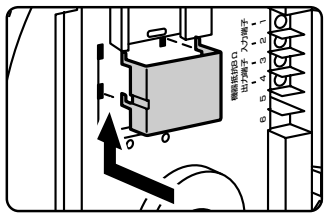


■絶縁板について　取付方法

❶ 絶縁板を下にさげてはずす。



❷ 結線後、ツメをミゾ(4ヵ所)に差し込み上へあげる。



●ボックス取付の場合は、絶縁板は不要です。
●ボックスなし取付の場合で壁内面に充填するグラスウールなどが接触するときや、露出配線する場合は、絶縁板を取り付けてください。

パナソニック株式会社　システム機器ビジネスユニット
〒514-8555 三重県津市藤方1668番地 電話 0120-283338 FAX 0120-551626

© Panasonic Corporation 2012

8A1 P21 00005 M1198-40112A